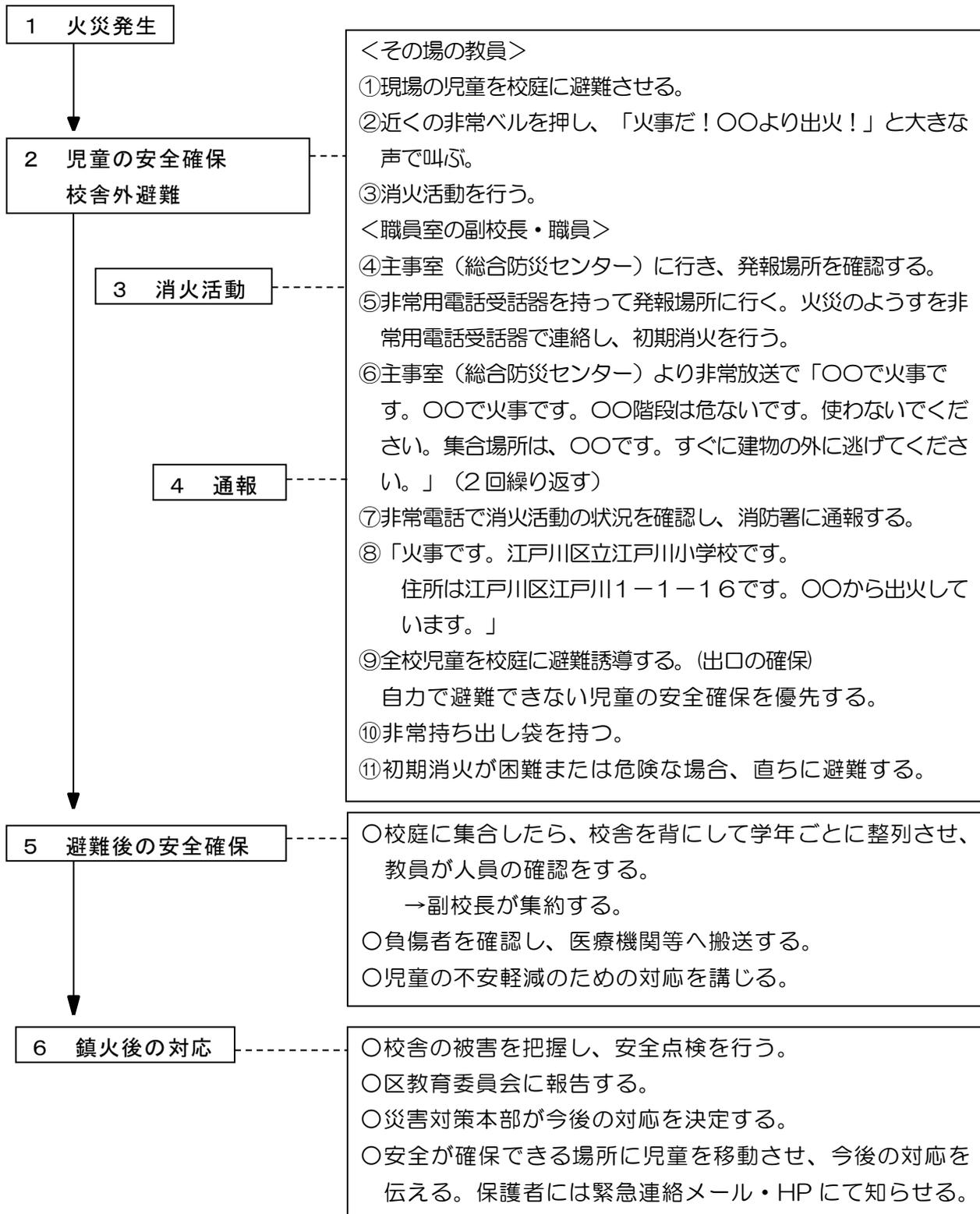


## 火災における職員の初期対応



\*火災でなかった場合

非常ベルが間違っって押された場合には、主事室の警報盤横のマニュアルにより復旧作業を行う。

## B 火災対応マニュアル

## ◎ 留意事項

## 0. 平常時

- (1) 毎日、出席簿とともに「児童出欠表」に始業時の出欠状況や遅刻・早退の状況を記入し、**8時30分までに保健室に報告**する。

■授業中（教員が指導している時）… 教員は児童に適切な指示を与え、避難させる。

## 1. 避難前

- (1) 緊急放送を聞いて、避難経路を判断する。  
(2) 教員は、窓、扉をしめる。  
(3) 教員は、直ちに廊下等の状況を確認し、児童の避難誘導を行う。

## 2. 避難中

- (1) 避難中、ハンカチを口に当て、姿勢を低くし、「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を厳守し避難する。  
(2) 階段を降りるときは、上の階のクラスが内側、下の階の学級が外側を歩く。（待たせない）  
(3) 最後の学級が避難したら、担当者が防火扉を閉める。

## 3. 人員確認

- (1) 学級単位に、本部前に集合する。  
(2) 授業担当者が点呼を行い、点呼終了後その場に座らせる。  
(3) 授業担当者は、本部（副校長）に報告する。  
「行方不明〇名（氏名）、けが〇名（氏名）、うち重体者〇名（氏名）、避難者〇名、欠席者〇名」  
\*「欠席」とは、その時点での不在児童のこと。（早退・遅刻・出席停止・忌引等を含む）  
<避難完了>  
(4) 担任が学級につく。

■休み時間等（教員が指導していない時）… 児童は自主的に判断して、避難を行う。

- (1) 緊急放送をしっかりと聞いて、避難経路を判断する。  
(2) 職員は、直ちに避難経路を確保し、児童が安全に避難できるよう誘導する。  
(3) 職員は、窓・扉をしめる

## 2. 避難中

- (1) 避難中、ハンカチを口に当て、姿勢を低くし、「お（おさない）、か（かけない）、し（しゃべらない）、も（もどらない）」を守って、安全な避難経路を通して移動する。

## 3. 人員確認

- (1) 本部前に集合し、学級ごとに並ぶ。  
(2) 教員の指示に従って、待機する。